

高月小だより

長浜市立高月小学校
平成28年6月22日
校長 北村 諭 (さとし)

1. 「チーム高月小学校」



学校教育目標を「自ら考え行動し、解決できる子の育成」とし、「チーム高月小学校」を本年度の学校経営のキーワードにしました。

4月からこの2ヶ月間の成果をお知らせします。

まず、職員室前、廊下の掲示板に、本年度大事にすることをまとめました。「チーム高月小学校」として学校を支えてくださるボランティアの方々も紹介しています。

① 地域の方の見守り

先日、「子ども達が道路いっばいに広がって下校をしていたので、注意をしました。」というお電話をいただきました。早速、職員に話をし、児童へも指導をしました。こうして、学校と地域とが一緒になって子ども達を育てていくことが、必要な時代です。

どうぞ子ども達に、温かく、時には厳しくご指導をいただきたいと思えます。

② プロジェクトチーム

学校の使命は、「よい学習習慣」と「よい生活習慣」を子ども達に身につけさせることです。そこで、今年度「学力向上プロジェクト」と「生活力向上プロジェ

クト」の2つの組織をつくりました。月に一度、教職員が2つに別れて話し合いをし、学校改善を図っています。

◆「生活向上プロジェクト」は、現在黙働掃除（話をせず、静かに黙々と働く）とあいさつ運動に力を入れた取組をしています。

●黙働掃除については、

- ・放送による呼びかけ
- ・掃除場所で担任が指導
- ・掲示物作成
- ・掃除集会での呼びかけ

等をしてきました。徐々に黙働掃除が定着してきています。



(掲示物)



(「そうじ」集会：環境美化委員会)

●あいさつ運動:「あいさつボランティア」を子ども達から募り、元気にあいさつ運動を展開しています。



◆「学力向上プロジェクト」

今年度力を入れる算数科の指導法を研究主任が、モデル授業として示しました。「問題」「めあて」「自力解決」「ペア・グループでの話し合い」「まとめ」「振り返り」という学びのプロセスをつくり、それに沿った板書、また、ノート指導へとつなげます。



(モデル授業を参観する教員)



(学びのプロセスに沿った板書)



(児童ノート展)

こうして、職員がアイデアを出し合い、よりよい学び、よりよい子どもの生活につなげたいとがんばっています。

2. 6月の行事から

◆6/2(木) 絵本作家の杉山亮(あきら)さんを迎え、楽しいお話の世界に浸りました。



◆6/3(金) リレー大会にたくさんの参観、応援ありがとうございました。秋の運動会にはさらに走力を伸ばします。



◆6/14(火) 水泳の学習が始まりました。水温はやや低めでしたが梅雨の晴れ間を利用して、水泳を楽しみました。



◆ 資源回収 ◆

皆様のご協力によりまして、221,490円の収益がありました。有効活用させていただきます。ありがとうございました。